ステンレスフード（塩害用フィルタ仕様）オプション
フィルタ　SF-EF55、SF-F55　取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

⚠警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
⚠注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
  - ⃠ してはいけない内容です。
  - ❗ 実行しなければならない内容です。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

⚠警告

⃠	本製品の破損が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与えるおそれがある場所（医療関係、航空宇宙関係など）には使用しないでください。
⃠	保守点検時に制御盤内部機器の充電部に触れないでください。感電、火災の原因になります。
⃠	次のような場所では使用しないでください。 火災の原因になります。 ・可燃性ガスのある場所 ・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所 ・有機溶剤のかかる場所

⚠注意

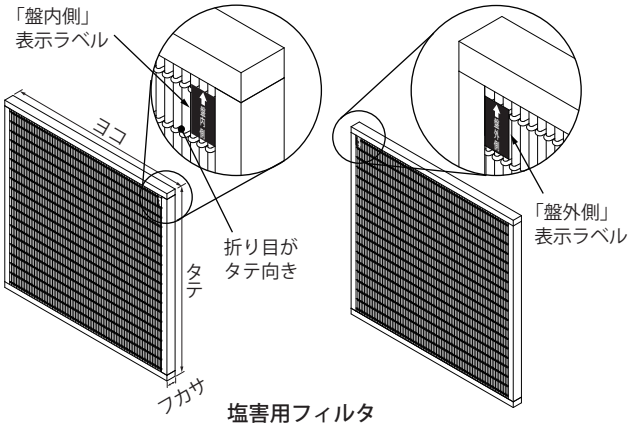
⃠	次のような場所では使用しないでください。 破損の原因になります。 ・使用温度範囲外となる場所 ・常時高湿となる場所 ・振動、衝撃のある場所 ・腐食性ガスのある場所 ・極度に塵埃やオイルミストが多い場所
❗	保守点検は専門知識を有する人が定期的に行ってください。 破損の原因になります。
❗	ステンレスフード（SF-55EFA）の長期間の使用で取付部（ねじ）などの傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締付トルク値にて増締めしてください。破損、落下、けが、所定の IP 性能が得られないなどの原因になります。
❗	ステンレスフード（SF-55EFA）の取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損、落下、所定の IP 性能が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N･m
カバー取付ねじM4×6	1.5 ～ 1.8
吸気口パネル取付ねじ M4×8	
フィルタカバー取付ねじ M4×10	

■仕様

品名記号	外形寸法 mm			除塵率 %※1	圧力損失 Pa※2		質量 g	セット内容	交換目安※3	摘要	適用機種※4
	ヨコ	タテ	フカサ		初期圧損	最終圧損					
SF-EF55	510	500	25	約 90	52	200	750	1 コ	約 1 年	塩害用フィルタ	SF-55EFA
SF-F55	540	128	14	約 80	30	200	10	1 コ		防塵用フィルタ	

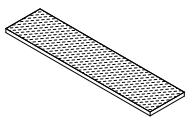
※1. 塩害用フィルタの除塵率は JIS B 9908 形式 2（比色法）、防塵用フィルタの除塵率は JIS B 9908 形式 3（質量法）によります。
※2. 塩害用フィルタの圧力損失は、ろ過風速 1.0m/s、防塵用フィルタの圧力損失は、ろ過風速 1.5m/s 時の値となります。
※3. フィルタ交換の周期は使用環境により異なります。
※4. ステンレスフード（SF-55EFA）専用の交換用フィルタです。他の製品には使用しないでください。



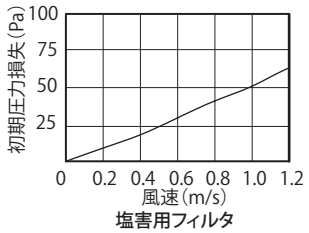
塩害用フィルタ

●付属品

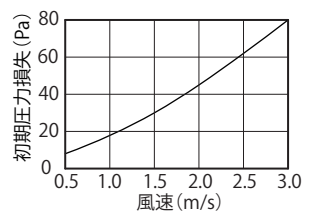
名称	数量
取扱説明書（本紙）	1 部


防塵用フィルタ

【風速 - 圧力損失特性】



塩害用フィルタ



防塵用フィルタ

■保守点検

フィルタは定期的に交換または清掃を行ってください。(塩害用フィルタは清掃することができません。)
1 ヵ月に 1 度以上清掃し、1 年間使用したものは交換することをおすすめします。(交換の周期は使用環境により異なります。)

●フィルタの交換方法

○塩害用フィルタ

【キャビネット外側から交換する場合】

1. 付属の L 型レンチにて、カバー取付ねじ M4×6(特殊ねじ)(5 ヵ所)を取外し、カバーを取外してください。(図 1)
   ご注意 カバー取付ねじ M4×6 を取外す際、ねじが固く取外しにくい場合は、潤滑剤などを使用してください。
2. フィルタカバー取付ねじ M4×10(2 ヵ所)を取外してください。
3. フィルタカバーを上にスライドさせ、手前側に引出してください。
4. 塩害用フィルタを取外してください。
5. 交換用の塩害用フィルタ左右の端面を塩害用フィルタ固定部(4 ヵ所)に差込み、取付けてください。
   ご注意
   ・塩害用フィルタを取付ける際は、周囲のパッキンを塩害用フィルタ固定部に引掛けないでください。破損の原因になります。
   ・塩害用フィルタは、キャビネット外側から「盤外側」表示ラベルが左上部に見えるように取付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。(図 2)
   ・塩害用フィルタは、周囲のパッキンと取付面との間に隙間がないように取付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。
6. 1 ～ 3 と逆の手順でフィルタカバー、フィルタカバー取付ねじ M4×10、カバー、カバー取付ねじ M4×6 を取付けてください。
   必要により、ステンレスフード(SF-55EFA)に付属のローレットねじ M4×6 をフィルタカバー取付ねじ M4×10 と取替えることにより、工具を使用せずに保守点検が行えます。
   ご注意 ローレットねじ M4×6 を使用する際は、ゆるみがないか定期的に点検をしてください。
7. 「メンテナンス時期通知ラベル」に交換時期を記入してください。

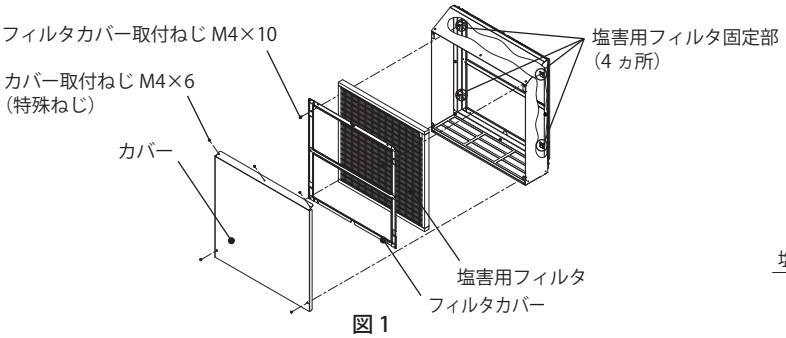


図 1

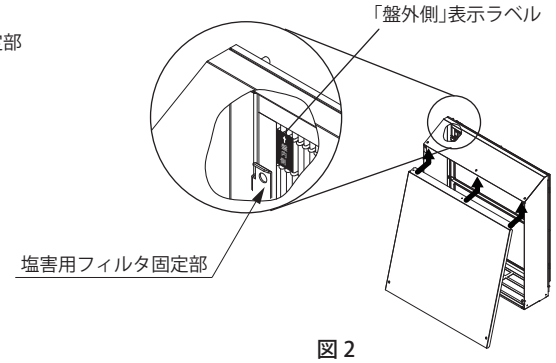


図 2

【キャビネット内側から交換する場合】

1. フィルタカバー取付ねじ M4×10(2 ヵ所)を取外してください。(図 3)
2. フィルタカバーを上にスライドさせ、手前側に引出してください。
3. 塩害用フィルタを取外してください。
4. 交換用の塩害用フィルタ左右の端面を塩害用フィルタ固定部(4 ヵ所)に差込み、取付けてください。
   ご注意
   ・塩害用フィルタを取付ける際は、周囲のパッキンを塩害用フィルタ固定部に引掛けないでください。破損の原因になります。
   ・塩害用フィルタは、キャビネット内側から「盤内側」表示ラベルが右上部に見えるように取付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。(図 4)
   ・塩害用フィルタは、周囲のパッキンと取付面との間に隙間がないように取付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。
5. 1 ～ 2 と逆の手順でフィルタカバー、フィルタカバー取付ねじ M4×10 を取付けてください。
   必要により、ステンレスフード(SF-55EFA)に付属のローレットねじ M4×6 をフィルタカバー取付ねじ M4×10 と取替えることにより、工具を使用せずに保守点検が行えます。
   ご注意 ローレットねじ M4×6 を使用する際は、ゆるみがないか定期的に点検をしてください。
6. 「メンテナンス時期通知ラベル」に交換時期を記入してください。

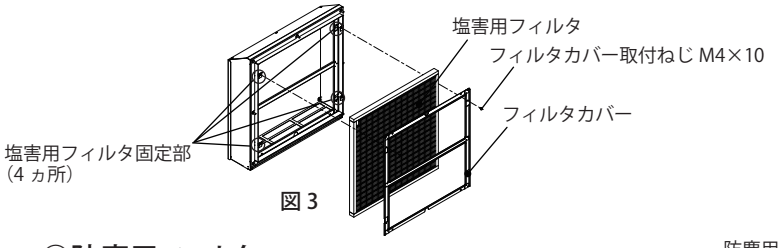


図 3

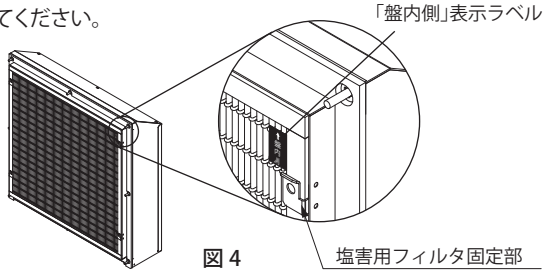


図 4

○防塵用フィルタ

1. 吸気口パネル取付ねじ M4×8(2 ヵ所)をゆるめ、吸気口パネルを取外してください。(図 5)
2. 防塵用フィルタを取外してください。
3. 交換用の防塵用フィルタを防塵用フィルタ固定部(2 ヵ所)に差込み取付けてください。
4. 1 ～ 2 と逆の手順で、吸気口パネル、吸気口パネル取付ねじ M4×8 を取付けてください。
   ご注意 引掛部を固定部に引掛けてから、吸気口パネル取付ねじ M4×8 を取付けてください。
5. 「メンテナンス時期通知ラベル」に交換時期を記入してください。

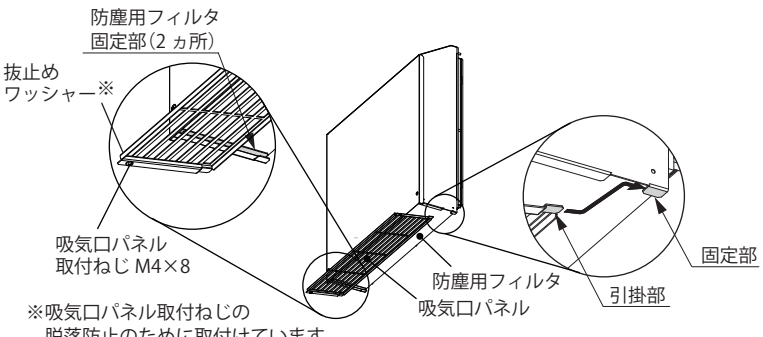


図 5

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2014 年 5 月現在のものです。

日東工業株式会社

© NITTO KOGYO CORPORATION

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
お客様相談室／TEL (0561)64-0152
http://www.nito.co.jp